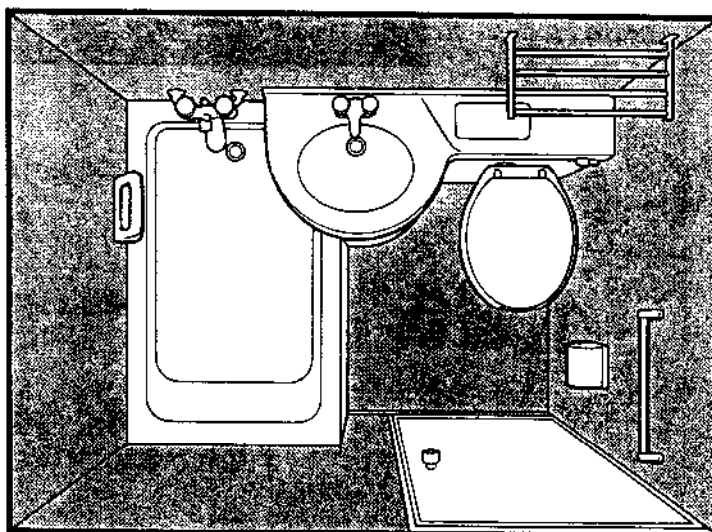
ユニットバスルーム
ワンルームタイプ

取扱説明書

対象品番

BLCP-1624TAWA
1620TAWA,TAWB,TAWC
1420TAWB
1418TAWB,TAWC,TAZD,SBZD
1218TAWC,TAZD,SBZD
1216TAZD,SBZD,TBZE
1116TAZD,SBZD,TBZE
BLCH-1216SBWD,SBWE
1116SBWD,SBWE
1115SBWD,TBWE,SBWE
1014TBWE,SBWE

この度は当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。

このユニットバスルームを美しく、また快適にご愛用いただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。

※ 品番シールは浴室ドア上部に貼ってあります。
※ 本取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。
※ 転居される場合、次に入居される方に、この取扱説明書をお渡しください。
※ 浴槽では、浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。

この取扱説明書では、安全に使用していただくために、次の表示マークや絵表示を使用して注意事項を説明しています。
ご使用する前にこの表示マークや絵表示をご理解いただき、事故のないように正しくご使用ください。

表示マークおよび絵表示の説明

◎表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠警告 ………… この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意 ………… この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

◎絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 ………… この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

 ………… この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。

 ………… この絵表示は分解してはいけない「禁止」の内容です。

 ………… この絵表示は指示した場所に触れてはいけない「禁止」の内容です。

 ………… この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

目　次

各部の名称

照明器具

白熱灯
ダウンライト蛍光灯
カバー式蛍光灯

換気グリル
天井点検口
カウンター
天井
照明器具
タオル棚
タオル掛
ドア
シャワー
鏡
洗面器用水栓
洗面器
シャワーバス水栓
浴槽
排水栓
排水口
エプロン
床
配管点検口
便器
紙巻器
洗浄ハンドル

天井点検口

ロータンク
洗浄ハンドル

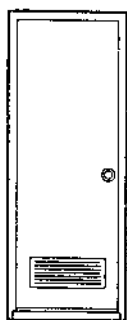
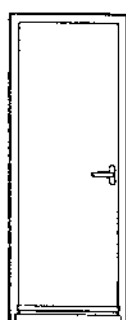
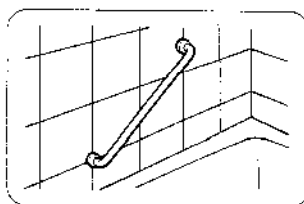
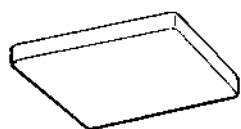
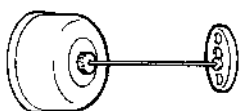
レバーハンドル
ロック溝

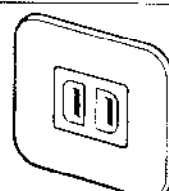
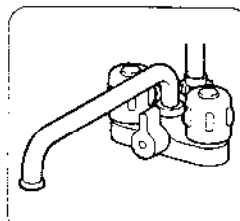
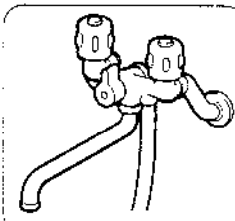
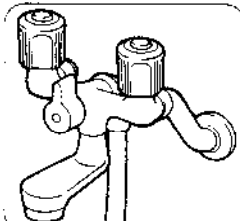
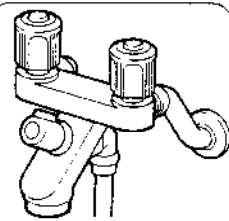
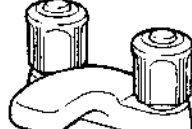
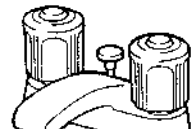
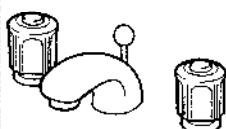
※ご使用いただくユニットバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

⚠ 注意

点検口は電気配線や配管関係などに異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物などを置かないでください。
※ **火災・感電や漏水の原因**となります。

ド　　ア

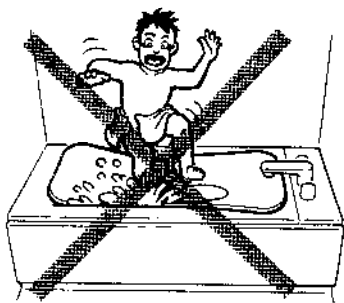
握りバー

換気扇（オプション）

物干しロープ（オプション）

鏡ヒーター（オプション）

コンセント（オプション）

シャワーバス水栓

洗面器用水栓

安全上のご注意（必ずお守りください）

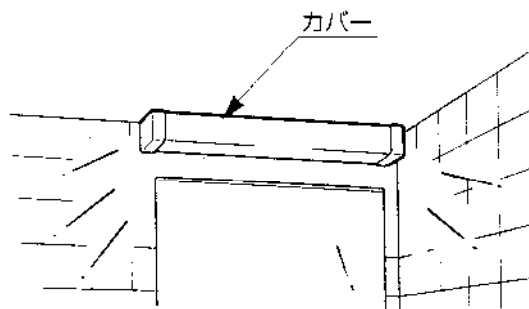
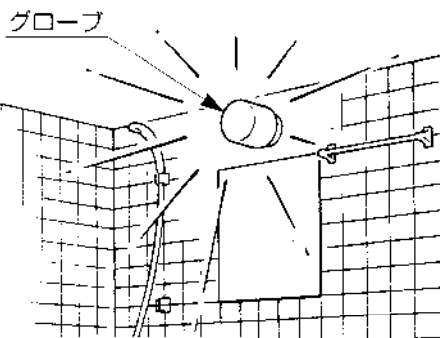
この安全上の注意をよくお読みの上、正しくお使いください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結び付くものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
水栓金具、換気扇などは商品に添付されている各取扱説明書および本体表示に従ってください。

⚠ 警告

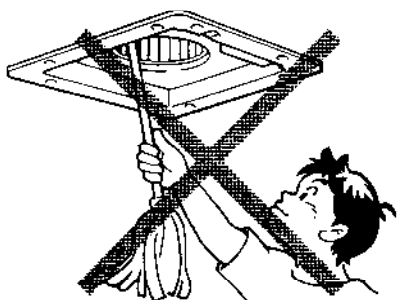
風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。
※フタが外れたりして、**ケガやヤケドをするおそれ**があります。

水栓金具や換気扇などの付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示に従ってお使いください。
※誤った使い方をすると、**思わぬ事故や故障のおそれ**があります。

換気扇等のお手入れや、電球を交換する場合は必ず電源（スイッチ）を切ってから行ってください。
※**感電やケガをするおそれ**があります。

照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、直接水をかけないでください。
※**火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをするおそれ**があります。

照明器具にタオルなどを掛けないでください。
※過熱して**火災になるおそれ**があります。

排水栓は、手でしっかりと排水口に押し込んでください。
※自然循環式追いだき機器をご使用の場合、漏水により空だきとなり、**火災のおそれ**があります。

⚠ 注意

換気扇運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。
※**感電やケガ・故障のおそれ**があります。

点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物などを置かないでください。
※**火災・感電や漏水**、またフタが外れ、落下して**ケガをするおそれ**があります。

浴室内は石けん液などですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。
※転んで**ケガをするおそれ**があります。

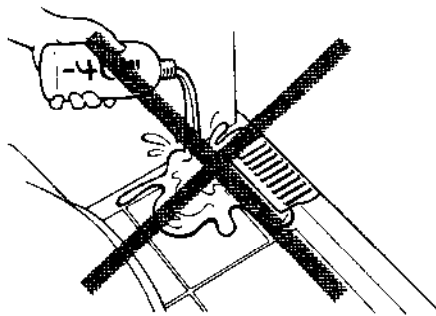
排水栓のギボシを無理に回したりしないでください。
※取付部がゆるむと、**水漏れの原因**となります。

トイレ用洗剤は、便器（陶器部分）以外には使わないでください。
※他の部分に使用すると不具合を生じる場合があります。

浴槽に飛び降りたりして、無理な力をくわえないでください。
※浴槽が破損して**ケガをしたり、漏水する**おそれがあります。

ご自分で握りバーやタオル掛等を取り付けないでください。
※**タイルが割れたり、水漏れの原因**となります。

風呂フタは必ず浴槽に合ったものをお使いください。
※フタが外れて、**ケガやヤケドをするおそれ**があります。

排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流し込まないでください。
※**水漏れの原因**となります。

便器にはトイレットペーパー以外は流さないでください。
※排水管が詰まり、汚水があふれて**家財などを汚す原因**となります。

ご使用方法

■水栓金具について

水栓金具の取扱いは、シリーズにより形状は若干異なりますが、ご使用方法は同様です。
詳しくは各水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

シャワーバス水栓

湯側ハンドル

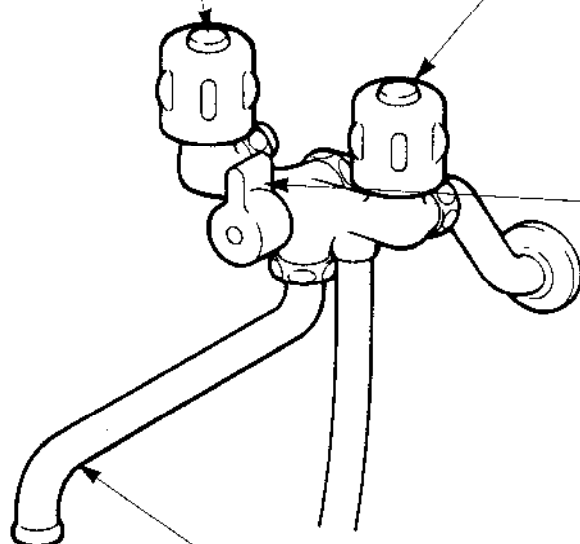
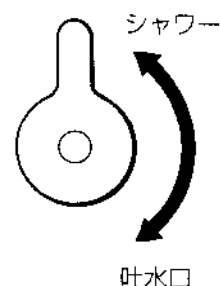
お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

吐水口

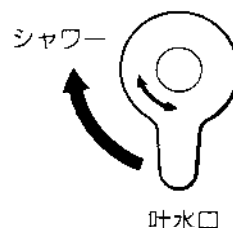
切替ハンドル

シャワーと吐水口を切り替えます。
シャワー使用のときは上へ、吐水口使用のときは下に回します。

● 自動復帰機能付の場合

シャワー使用のときは一旦吐水口側から水を出し、切替ハンドルを上に回してシャワーを使用します。
お湯を止めると、自動的に切替ハンドルは吐水口側に戻ります。

⚠ 注意

● 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※ 高温の湯が出て**ヤケドをするおそれ**があります。

● ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※ 配管から水漏れをおこし、**家財などをぬらす原因**となります。

洗　面　器　用　水　栓

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

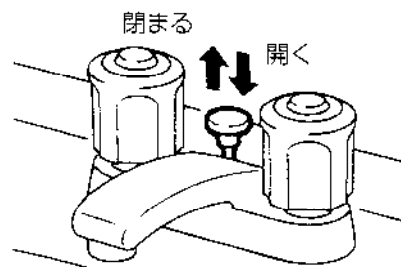
吐水口

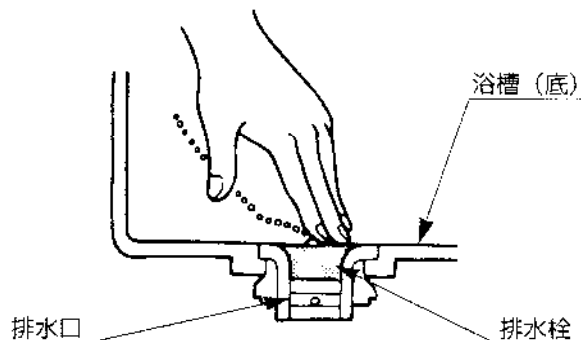
ポップアップレバー

● ポップアップレバー付の場合

レバーを上に引き上げると、洗面器排水栓が閉まり、水（お湯）を貯めることができます。
下に押し下げると洗面器排水栓が開きます。

注意

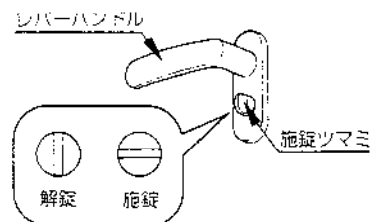
- 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
  ※高温の湯が出て**ヤケドをするおそれ**があります。
- ハンドル操作の急閉止はおやめください。
  ※配管から水漏れをおこし、**家財などをぬらす原因**となります。

■浴槽排水栓について

排水栓は手でしっかりと排水口に押し込みます。

■ドアについて

開き戸の施錠・解錠

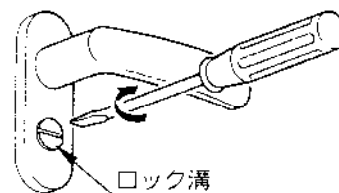
●浴室内側からの施錠・解錠

施錠は施錠ツマミを右または左に回してヨコにし、解錠はタテにします。

浴室内部

※浴室から出る際にドアを閉めるときは、施錠スイッチを解錠状態にしてください。
施錠の状態にしたままドアを閉めますと、入室できなくなります。
その場合は、下の「浴室外側からの解錠（非常時）」をご覧ください。

●浴室外側からの解錠（非常時）

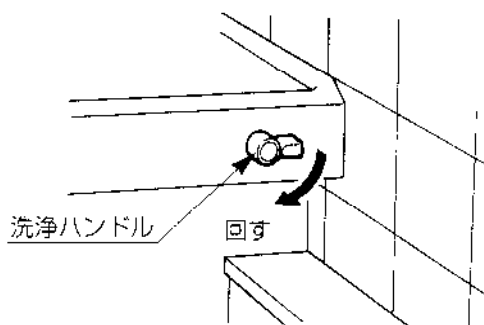
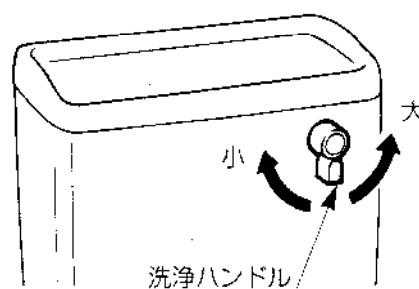
非常時に浴室外から解錠するときは、マイナスドライバー等でロック溝を右または左（吊り元側）へ回します。施錠ツマミが解錠となり、ドアを開けることができます。

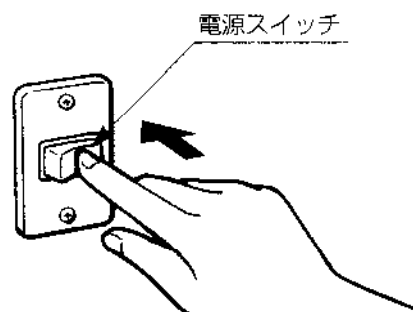
浴室外部

■便器について

便器内を洗浄する（汚物を流す）場合は、洗浄ハンドルを矢印の方向に回します。

注意

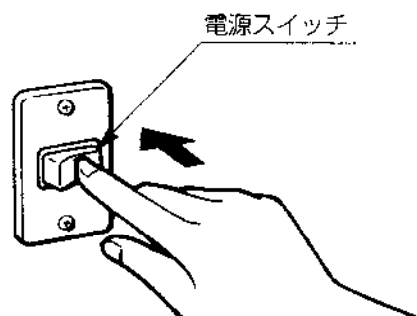
便器にはトイレットペーパー以外は流さないでください。
※ 排水管が詰まり、汚水があふれて**家財などを汚す原因**となります。

カウンター前縁に洗浄ハンドルがある場合

ロータンクに洗浄ハンドルがある場合

■鏡ヒーターについて（オプション）

蒸気などにより鏡がくもっている場合は、壁にある電源スイッチを押して鏡ヒーターを操作します。
数分で鏡のくもりが除去されます。

■換気扇について（オプション）

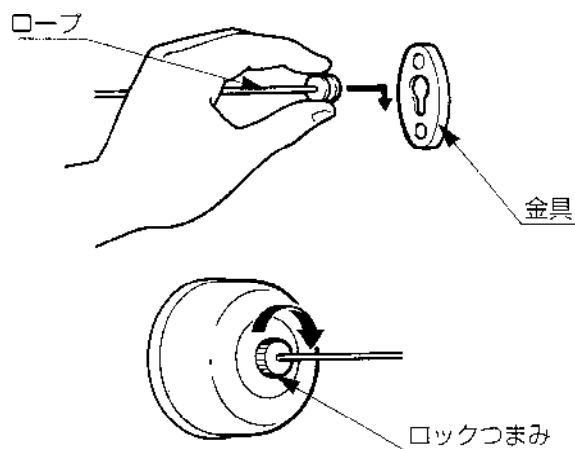
浴室外にある電源スイッチを押して換気扇を操作します。

ワンポイント

浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後3時間程度換気扇を運転して湿気を十分換気することをお薦めします。

■物干しロープについて（オプション）

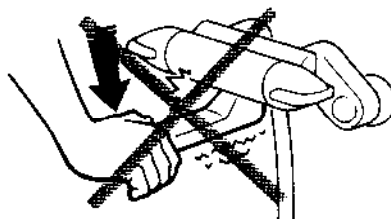
浴室で洗濯物を乾燥させるときに使用します。

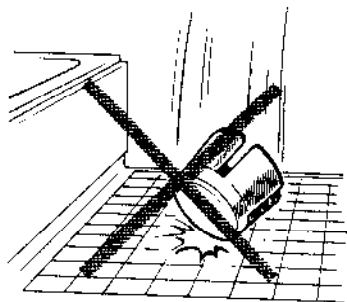
①本体からロープを引き出し、反対側の壁にある金具に差し込みます。
②本体のロックつまみを矢印の方向に回してから洗濯物を干します。

※物干しロープには小物類（ハンカチ・下着・靴下等）を干してください。
重いものを干すと切れる場合があります。

ご使用上の注意

■故障をおこさないためにお守りください ……………………

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。
※**キズ、変色等の原因**になります。
　また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。

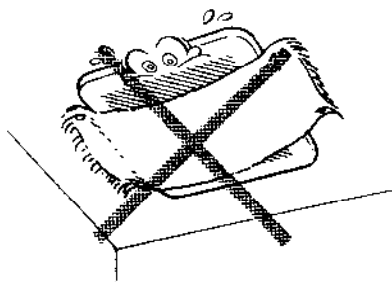
水栓吐水口を上下に動かしたり、無理な力を加えないでください。
※**水漏れの原因**となります。

タバコなどの火気を近づけないでください。
※**キズ・ヒビ割れの原因**となります。

重いものや硬いものを落さないでください。
※**キズの原因**となります。
　また、床暖房仕様の場合は**故障する原因**となります。

ヘアピン・カミソリの刃等をカウンターに放置しないでください。
※**サビが付着して取れなくなる場合**があります。

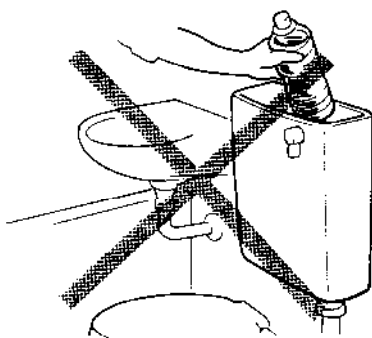
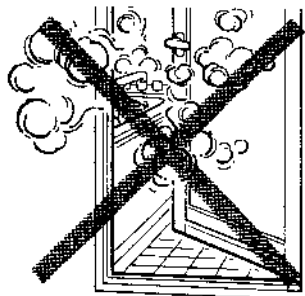
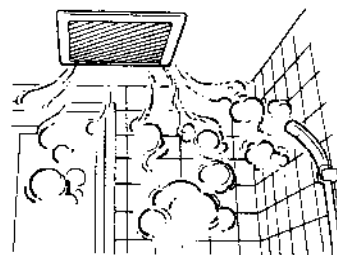
お湯は温度を調節して給湯してください。
※直接熱湯を入れますと**浴槽を傷める原因**となります。

浴槽には浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
※継続して使用すると**浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合**があります。

ドアに直接水をかけないでください。
※浴室外に水が漏れ、他の部屋に悪影響を及ぼすことがあります。

換気扇の吸込口をタオルなどでフタをしないでください。
※**故障の原因**となります。

窓枠の上に植木ばちなどの重いものを置かないでください。
※**破損や漏水の原因**となります。

誤って便器鉢内に物を落した場合は、水を流す前に必ず拾い出してください。
※便器が詰まり、**汚水があふれる原因**となります。

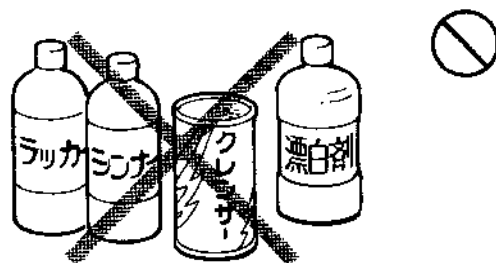
節水のためにロータンク内にビンやレンガ等の異物を入れないでください。
※**故障の原因**となります。

貯湯や入浴中、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。
※浴室外に蒸気が漏れ、他の部屋に悪影響を及ぼします。

入浴後は窓を開けたり、換気扇を使用するなど、浴室にこもった蒸気を屋外へ排出してください。
※浴室にこもった蒸気は、**悪臭やカビの発生原因**となります。

床・壁・天井・窓枠等の継目部分には、水漏れを防ぐため目地材（または、コーキング材）がうたれています。はぎ取ったり、キズつけないでください。
※**漏水の原因**となります。

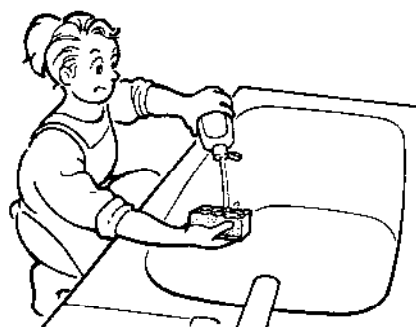
KILAMIC抗菌仕様商品についてのご注意

・KILAMIC抗菌仕様商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ、油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては充分な抗菌効果を発揮できません。
・KILAMIC抗菌仕様商品は菌の繁殖を抑制する効果は持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品を感染防止を目的として使用しないでください。

お手入れ方法

■日頃のお手入れ

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。
※**キズ、変色等の原因**になります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。

浴槽・床のお手入れ

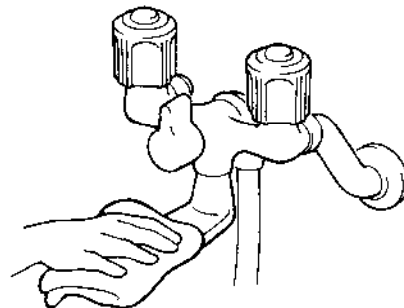
浴槽用中性洗剤をスポンジか柔らかい布に付けて洗い、その後水でよく洗い流してください。
また、浴槽の底にたまったゴミや鉄粉はよく洗い流してください。
頑固な汚れには市販クリームクレンザーを使用すると、磨けば汚れは落ちますが、クレンザーの多用は浴槽の光沢を失わせます。
日頃からこまめに清掃してください。

ワンポイント

入浴後、排水するときに掃除をすると汚れは簡単に落とすことができます。
時間がたつほど汚れは落ちにくくなります。

天井・壁パネル・ドアのお手入れ

中性洗剤でふき洗いしてください。
洗剤は湿らせた布で、きれいにふきとってください。

水栓金具・タオル掛・タオル棚のお手入れ

水栓金具、タオル掛は週に1回程度、乾いた柔らかい布でふいてください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
　キズがついたり、メッキがはがれたりします。
※アルカリ性洗剤や酸性物が付かないようにしてください。
　メッキを傷めます。
※水栓金具については各取扱説明書を参照ください。

便器・洗面器・ロータンクのお手入れ

市販の棒タワシやスポンジを用いて、中性洗剤と水またはぬるま湯で洗ってください。
※ガラス質を侵すフッ素化合物入の洗剤は使用しないでください。
　表面が侵されます。
※熱湯は使用しないでください。
　便器が破損することがあります。

カウンター・点検口・照明カバー・便座・便フタのお手入れ

食器用中性洗剤をうすめてスポンジなど柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
　キズがつきます。

目地のお手入れ

タイルの目地材は、ゴミやアカがつきやすく、カビが発生することがあるので、少なくとも週1回は布またはスポンジに中性洗剤をつけて、目地部の汚れをふきとってください。

また、目地に著しくカビが発生しているときは、次亜塩素酸系の漂白剤で漂白します。次亜塩素酸系の漂白剤が入手できない場合は、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。

ワンポイント

防カビ剤を塗布しますと、カビの発生が少なくお手入れが楽になります。

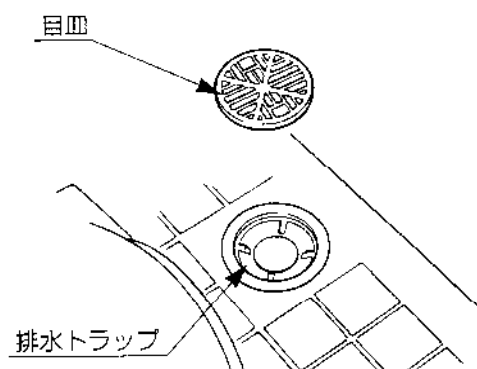
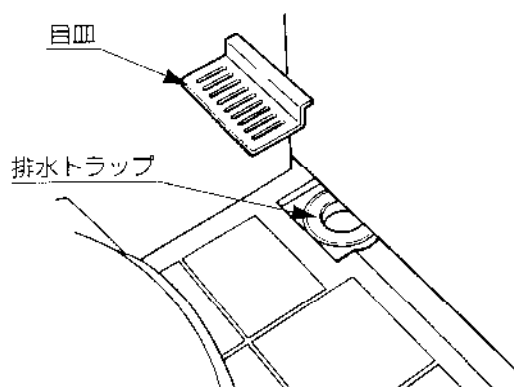
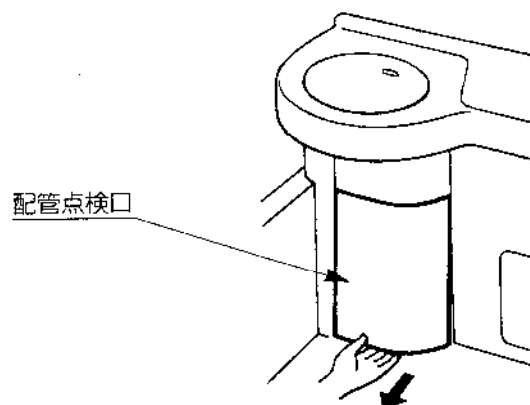
お願い

漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

■排水トラップのお手入れ

排水トラップのお手入れ

目皿を取り外し、目皿や排水トラップ周辺のゴミを取り除いてください。

※ゴミ等は週に1度は取り除いてください。
　取り除いたゴミ等は直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。

床に目皿がない場合は、カウンター下の配管点検口内にあります。
配管点検口の下端を引いて取り外し、排水トラップ周辺のゴミを取り除いてください。

■照明用電球の交換

電源スイッチを入れても照明がつかない場合は電球が切れていることが考えられます。電源スイッチを切って、次の要領で交換してください。
交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

⚠ 警告

照明スイッチ（配電盤スイッチ）は必ず切った上で作業してください。
※**感電やショートするおそれ**があります。

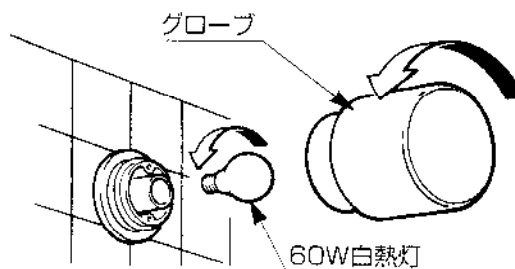
ぬれた手で交換作業をしないでください。
※**感電やケガをするおそれ**があります。

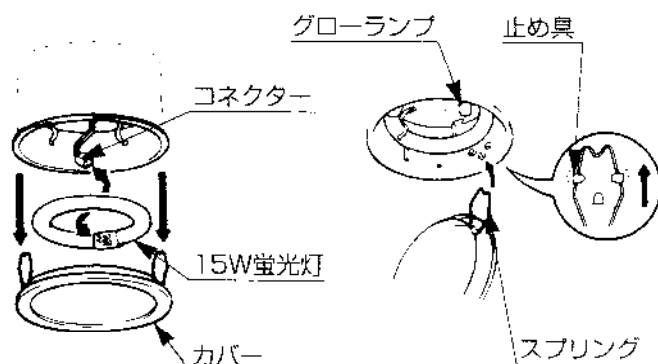
⚠ 注意

蛍光灯や電球はセットされているワット数のものと同じものをご使用ください。
※**故障の原因**となります。

電球が切れてもすぐに交換しないでください。
※電球が熱くなっており、**ヤケドをするおそれ**があります。

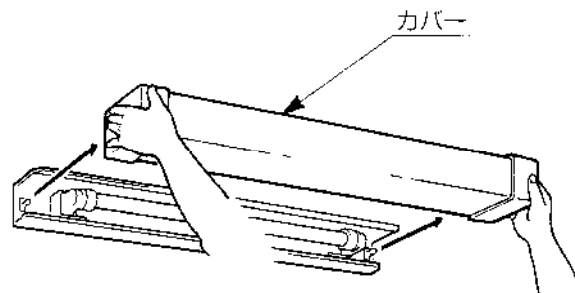
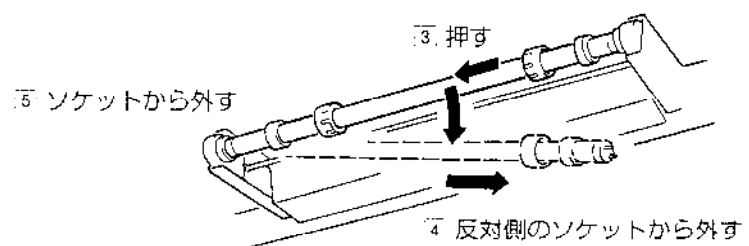
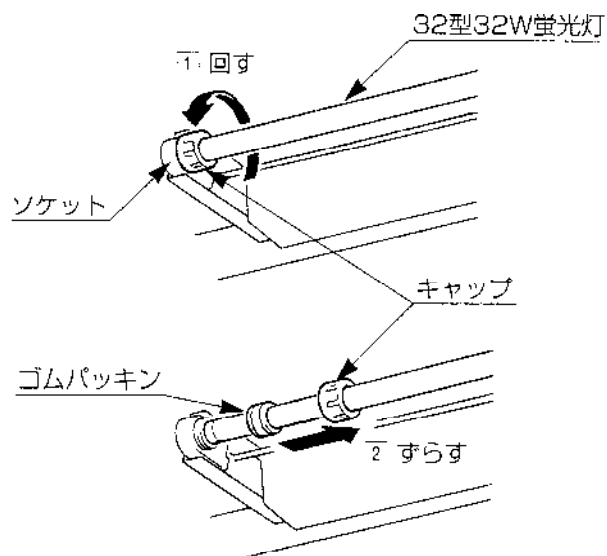
白 熱 灯 の 交 換

①照明スイッチを切ります。
②円筒形または角形のグローブを左に回して取り外します。
③電球を取り外し、新しいもの（60W白熱灯）に交換します。
④グローブを右に回してしっかりと取り付けます。
⑤照明スイッチを入れて点灯することを確認します。

ダ ウ ン ラ イ ト の 交 換

①照明スイッチを切ります。
②カバーを取り外します。
③蛍光灯のコネクターを外し、蛍光灯を交換します。
④スプリングを止め具にはめ、カバーを取り付けます。
⑤照明スイッチを入れて点灯することを確認します。

カバー照明の交換

⚠ 注意

ゴムパッキンとキャップは忘れずにもとの位置に取り付けてください。
※**火災や感電・ショートする原因**となります。

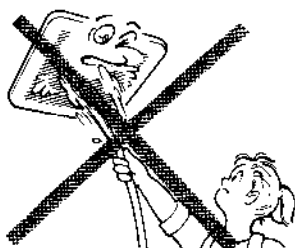
①照明スイッチを切ります。
②カバーを手前に引っ張り、取り外します。

③両端のキャップをゆるめ、ゴムパッキンを蛍光灯側にずらします。
④蛍光灯をどちらかのソケットに押しつけます。
⑤反対側のソケットから端子を外して蛍光灯を取り外します。
⑥取り外した蛍光灯からゴムパッキンとキャップを取り外し、新しいもの（32型32W蛍光灯）に取り付けます。
⑦取り外しと逆の手順で取り付けます。
⑧照明スイッチを入れて点灯することを確認します。

■換気扇のお手入れ

警告

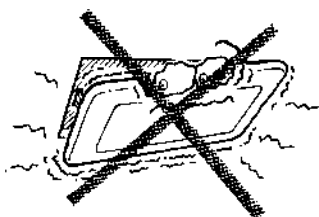
修理技術者以外の人は、絶対にルーバー以外は分解したり修理・改造は行わないでください。
※**発火したり異常動作してケガをするおそれ**があります。

換気扇のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
※**感電やケガをするおそれ**があります。

注意

換気扇に水をかけないでください。
※**故障や漏電するおそれ**があります。

換気乾燥機の場合、運転停止後はすぐにヒーターなど本体にふれないでください。
※**ヤケドをするおそれ**があります。

高い所での作業になります。ほこりの落下と足場には十分にご注意ください。
※**ケガをするおそれ**があります。

ルーバーは確実に取り付けてください。
※落ちて**ケガをするおそれ**があります。

ゴム手袋を使ってお手入れしてください。
※**ケガをするおそれ**があります。

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤、カビ取り剤は使用しないでください。
※**故障やキズ、変色等の原因**になります。

前記の警告や注意をふまえた上で、換気扇の取扱説明書に従って、お手入れをしてください。

故障かな？と思ったら

■修理を依頼する前に

故障かなと思ったら、修理を依頼する前に下記項目をご確認ください。
換気扇については各取扱説明書をご覧ください。

	現象	原因	処置
水栓金具	水の勢いが弱い。	給湯の能力が不足している。	浴室以外でできるだけ同時に湯を使わないようにします。
	湯温が上がらないまたは変動する。	給湯器の設定温度が低い。	給湯器の設定温度を上げます。
		給湯器の適水量が少なくて点火しにくい。	給湯器の設定温度を下げ、適水量を多くする。(給湯器の取扱説明書をご覧ください)
		給湯の能力が不足している。	浴室以外でできるだけ湯を使わないようにします。
照明	照明が点灯しない。	ソケットにしっかりとはまっていない。(白熱灯・間接照明の場合)	白熱灯または蛍光灯をソケットに確実にはめます。(15ページ)
		コネクターが接続されていない。(ダウンライトの場合)	蛍光灯にコネクターを接続します。(15ページ)
		白熱灯または蛍光灯の寿命が切れている。	白熱灯または蛍光灯を交換します。(15ページ)
排水口	流したお湯がなかなか排水されない。	排水トラップが目詰まりしている。	排水トラップの掃除をします。(14ページ)
便器	汚水がなかなか排水されない。	排水管が詰まっている。	市販のラバーカップを使用して詰まりを取ります。

■点検・修理について

より安全にご使用いただくために、次の場合は必ずお求めの販売店にご相談ください。

- "取扱説明書" どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき

また、次の場合は直ちに使用を中止して、お求めの販売店にご相談ください。

- 浴室内で異常な音や振動を感じたとき
- 浴室内でこげ臭いにおいがしたとき
- その他異常を感じたとき

次のような場合は有料となりますが、定期的に点検を受けていただくことをお奨めします。

- ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買い上げより2年経過したもの
- 温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

⚠ **警告**

当社指定の取扱店以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してケガをすることがあります。

■廃棄について

人造大理石浴槽、FRP浴槽を廃棄処分される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。
詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

保証と保証期間について

ユニットバスルームは、ご契約先への引渡し日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については、2年間無償保証させていただきます。
ただし、下記事項によるものは保証いたしかねます。

①取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷。
〔浴槽浄化保温機（24時間バス）を使用された場合など〕
②建築躯体および関連設備工事に起因するもの。
③火災、地震、その他天災地変により生じたもの。
④据付後の改造、移動、その他変更により生じたもの。
⑤水栓の止水パッキン、照明電球等の消耗品。
⑥ユニットバスルーム専用部品以外の損傷。
⑦その他、製造・組立以外の損傷。

修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

《連絡していただきたい内容》

●おなまえ・おところ・電話番号
●商品名・品番・取付年月日
●故障内容・故障の状況
●訪問ご希望日

※保証期間内は保証の規定に従って修理させていただきます。
※保証期間が過ぎているときは、修理によって機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理致します。補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6ヶ年です。
補修用性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービス等についてご不明な点がありましたら、販売店または当社支社、お客さま相談室等（連絡先は裏表紙に記載）へお問い合わせください。

株式会社 INAX

本　　社	☎0569-35-2700	札幌支社	☎011-271-1701	東北支社	☎022-30[illegible]-1701
東京支社	☎03-5541-7111	西東京支社	☎0425-27-3341	横浜支社	☎045-242-1710
千葉支社	☎043-227-6171	埼玉支社	☎048-668-1177	東関東支社	☎028-637-3379
関越支社	☎0273-27-1793	甲信支社	☎0263-36-2166	名古屋支社	☎052-201-1717
静岡支社	☎054-251-1710	北陸支社	☎0762-64-1710	大阪支社	☎ 06-539-3500
京滋支社	☎075-222-1794	広島支社	☎082-223-1710	四国支社	☎0878-21-1701
福岡支社	☎092-282-3151	南九州支社	☎096-322-1794		

●ショールームとお客さま相談室のご案内

札幌 ……011-271-1710	青森 ……0177-74-2345	仙台 ── 022-265-1710	郡山 ──0249-22-7503
水戸 ──029-227-1718	高崎 ──0273-25-1257	宇都宮 ─028-634-2133	大宮 ──048-651-1791
銀座 ──03-5250-6560	新宿L21─03-3340-1700	千葉 ──043-222-1701	横浜 ……045-242-9290
松本 ……0263-36-7410	岐阜 　058-276-1711	静岡 ──054-251-1701	名古屋─052-201-1715
津 ───0592-26-1715	新潟 ──025-228-1701	金沢 ──0762-62-1701	京都 ──075-231-1716
奈良 ──0742-35-3894	大阪 ── 06-539-4016	神戸 ──078-361-6680	岡山 ──086-222-0155
徳島 ……0886-28-1703	松山 ──089-931-5730	高松 ──0878-21-1782	広島 ……082-227-1701
松江 ──0852-31-6038	山口 ──0839-73-2424	福岡 ──092-471-1700	熊本 ──096-322-1894
鹿児島 ─099-227-1755			

東京お客さま相談室── 03-5381-1799　　名古屋お客さま相談室──052-201-1733
大阪お客さま相談室…… 06-539-3504

取扱店

GPU-0053(97060)